

6月25日(木)片品村立片品小学校において、自然災害体験車・降雨体験車を活用した砂防学習会を実施しました。児童たちは、実際の降雨を体感できる降雨体験車や土砂災害を疑似体験できる自然災害体験車を通じて、大雨がもたらす土砂災害の恐ろしさを肌で感じるとともに、砂防堰堤が果たす役割や、土砂災害から地域を守る砂防事業について学びました。体験型の学習を通じて、防災意識の向上と、身近な自然環境への理解を深める貴重な機会となりました。



模型を使った土砂災害の実験



災害・砂防施設の役割学習



土石流疑似体験(自然災害体験車)



大雨体験(降雨体験車)

【小学校・中学校関係者の皆さま】
「砂防学習会」(出前講座)に関する

お問い合わせ先はコチラ → <https://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/soshiki00000039.html>